

建設通信新聞

将来の災害に備える

日測協

日本測量協会(清水英範会長)は、東京都文京区の東京ドームホテルで第74回定時総会を開き、2023年度の事業報告と決算を承認したほか、24年度の事業計画と



予算を報告した。

清水会長は「能登半島地震に伴う復旧復興測量の支援を実施中だ。今後、現地の方々の協力を得て、支援方法の有効性を検証し、改善の必要があれば検討を加え、将来に発生するであろう災害に備えたい」とあいさつした。写真。

24年度は、測量・地理空間情報技術に関する調査研究を積極的に進め、G空間EXPO運営協議会への参画など、技術の普及啓発に努める。専門技術者の教育研修では、空間情報総括監理技術者資格制度などのさらなる充実を図る。

(6・24)